

## 令和3年度敬心保育園事業報告

### 1. 保育事業の概要

年間開園日数 292日(ただし2月にコロナウイルス感染拡大予防の為6日間休園)

定員1号10名 2.3号80名

年間の入園児童

月 (開園日数)	4月(25)	5月(23)	6月(26)	7月(25)	8月(25)	9月(24)
1号	9人	9人	9人	11人	9人	9人
2号・3号	81人	82人	84人	84人	85人	87人
総人数	90人	91人	93人	95人	94人	96人
月	10月(26)	11月(24)	12月(25)	1月(23)	2月(22)	3月(24)
1号	8人	10人	10人	10人	10人	10人
2号・3号	92人	92人	92人	92人	93人	93人
総人数	100人	102人	102人	102人	103人	103人

合計人数 1,171名 (昨年度 1,017人)

年間大きな事故等もなく楽しい保育が推進できました。コロナウイルス感染症の拡大予防の為、様々な行事を試行錯誤しながら前向きにとりくんだ。今年は、コロナウイルスに感染が園内で拡大してしまい、休園になった日があった。

### 2. 保育目標・達成状況

たんぽぽ組(0歳児)

保育目標	達成度
①保健的な安全な環境の下で、健康に過ごせるように配慮し、一人、一人の生活リズムや生活リズムを大切にして生理的・身体的な欲求を満たす。	90%
②情緒的な触れ合いやスキンシップを図り、人への愛情と基本的な信頼感の基礎を培う。	95%
③個人差に留意し、授乳を行い、子どもが意欲的に食べることができるよう離乳の完了へ導いていく。	95%
④応答的な関わりを大切にし、言語的な発達を促す。	90%
⑤保護者との連絡を密にし、信頼関係を築きながら、家庭と保育者が子どもを共に育てられるように心がける。	90%

・月齢の差もあり、興味関心に応じた設定保育が難しかったと感じたので、1年を見通したより十分な計画が必要であると感じた。

・ひとりひとりの成長を保護者とともに喜び合う事が出来共通理解や連携した対応ができた。

すみれ組 (1歳児)

保育目標	達成度
①保育者に援助されながら、基本的な生活習慣の基礎が身につく。	100%
②安心できる保育者との関係を築きながら、安全な環境の下で生活や遊びに取り組む。	100%
③探索活動を通じて、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心を持つ。	90%
④適切な環境により、運動、言葉を獲得する。	85%
⑤感じたことや身の回りの様々な体験を保育教諭等に伝えようとする。	80%

・一年間を通してお友達との関わりも増え、身の回りのことも出来ることが多くなり、個人差はあるが大きな成長が見られた。

さくら組 (2歳児)

保育目標	達成度
①甘えや自己主張を受け止めてもらいながら、自分の気持ちを安心して表す。	60%
②保育教諭等との安定的な関わりの中で、基本的な生活習慣を身につける。	50%
③身の回りのことの模倣遊びやごっこ遊びを楽しみ、保育教諭等の仲立ちの中で友達との関係を深める。	70%
④生活や遊びに必要なルールや決まりがある事を知る。	60%
⑤身近な自然や社会の事象に触れる中で、関心や好奇心を深める。	60%
⑥会話や絵本を楽しむ中で言葉を増やし、言葉による理解を深める。	70%

・行事ごとは楽しく参加できていたが、行事に参加するまでのお遊戯への取組、日々の製作活動への取組が悪かった。

・トイレトレーニング、お箸、巾着結びなどに取り組む時期も遅くなり、子どもによって差が生まれていた。とても反省の年でした。

うめ組 (3歳児)

保育目標	達成度
①基本的な習慣が身につき、積極的に活動する。	80%
②身体を十分に動かして、いろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。	80%
③遊びのルールを知り、相手の気持ちを考えながら、楽しく遊ぶ。	70%
④感じたことや自分の要求を自分なりの方法で表現する。	70%

- ・身の周りのことはできなかったことも繰り返し教えて行く事のできるようになった。
- ・お友達との関わりの中でトラブルになることもあったが個別に対応をし、一人一人にあった声掛けをすることで思いやりの心が育ったように感じる。

もも組 (4歳児)

保育目標	達成度
①集団生活の中で、他人の心や立場を気遣う感受性を育みながら身の回りのものに関わろうとする。	85%
②園生活に見通しをもち、喜んでいろいろな活動に取り組み、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。	80%
③友達とイメージを共有し、遊びの経験を広げ、いろいろな方法で表現する。	70%
④身近な環境や自然現象に興味をもち、発見を楽しんだり、考えたりして工夫して生活に取り入れる。	75%
⑤様々な実体験を通して、生活に必要な言葉を身に付け、やり取りを楽しむ。	85%

- ・年度初めは全く落ち着かず支持も通らない程だったが、様々な活動の中で信頼関係も深まり、お互いを理解し合うことに重点を置いたところ細かなルールも守れるようになったり、協力し合うことが出来るようになってきた。友達同士でのトラブルは多いが、ぶつかり合う中で解決に向けて始動する際に分かりやすい言葉を選んで伝えたのは良かったと思う。

きく組 (5歳児)

保育目標	達成度
①生活の中で充実感や満足感をもって、自分のやりたい事に向けて心と体を十分に働かせ見通しをもって自ら健康で安全な生活をする。	60%
②友達と様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら、決まりを作ったり、守ったりする。	70%

③遊びが深まる中で、多様な関わりを楽しみ予想したり、確かめたり、振り返る中で非認知能力を高める。	70%
④遊びや生活の中で数量や・図形・文字・比較などへの関心・感覚を身につける。	60%
⑤生活の中で、感じた事や考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しみ、意欲を高める。	60%

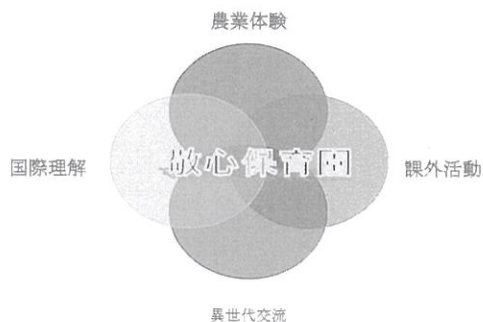
・初めは挑戦しづらいことにも行事等を重ねていく中で興味を持ち挑戦していくなど子ども達の成長を感じることができた。

その中で、保育者としての子ども達への配慮や状況を把握し、物事の事前準備等、成長に合わせた保育がもっと必要だったと感じた。

#### 給食

- ・給食を事故なく供給できた。
- ・給食室内外の清掃の徹底と害虫駆除を行った。
- ・ふきん・機器等の殺菌・消毒
- ・梅干しづくりなど食育活動にも積極的に取り組んだ。

～敬心保育園の多様な体験の場の提供～



### 3. 年間活動報告

敬心保育園

4月	4/1 入園式・始園式 4/14 防災訓練 4/17 愛情弁当日 4/20 お誕生日会 4/23 こどもまつり	10月	10/2 家庭教育学級(芋ほり) 10/8 稲刈り・脱穀(きく) 10/13 防災訓練 10/19 お誕生会 10/21 子育て支援 10/30 ハロウィン 10/31 親子遠足(霧島ヶ丘公園)
5月	5/6 夏野菜の苗植え 5/12 防災訓練 5/15 愛情弁当日 5/18 お誕生日会 5/20 子育て支援広場 5/21 芋の苗植え 5/22 たんぼぼ保育参観 5/28 健康診断(まつだこどもクリニック) 5/29 すみれ組保育参観	11月	11/2 防災訓練 11/4 家庭教育学級 11/12 劇団飛行船 11/13 かやの郷イベント 11/16 お誕生会 11/18 子育て支援広場 11/20 愛情弁当日 11/24 交通安全教室(きく・もも) 11/26 歯っぴい教室 内科健診
6月	6/2 第一回運動会予行練習 6/8 第二回運動会予行練習 6/9 防災訓練 6/15 お誕生会 6/19 運動会 6/15 愛情弁当日 6/24 子育て支援広場 6/26 歯科健診 6/28 田植え	12月	12/4 家庭教育学級 12/8 防災訓練 12/14 お遊戯会 12/16 子育て支援広場 12/18 もちつき 12/21 クリスマス会 12/25 愛情弁当日 12/28 終園式 12/29~1/3 冬休み
7月	7/1 家庭教育学級 7/2 プール開き 7/3 保育参観(きく) 7/5 七夕飾りつけ 7/10 保育参観(もも) 7/13 誕生日会 7/14 防災訓練 7/15 子育て支援ひろば	1月	1/4 始園式 1/5 防災訓練 1/6 鬼火炊き 1/7 七草祝い 1/15 愛情弁当日 1/18 お誕生日会 1/20 子育て支援広場 1/22 家庭教育学級(そば打ち)

	7/17 保育参観（うめ） 7/24 愛情弁当日 7/30～31 お泊り保育		
8月	8/2 お泊り保育2日目 8/5～6 中高生保育さくら 8/11 防災訓練 8/17 お誕生会 8/19 子育て支援 8/21 愛情弁当日 8/26 夏祭りごっこ	2月	2/3 節分豆まき 2/9 防災訓練 2/15 お誕生会 2/17 子育て支援広場 2/19 愛情弁当日 (きくのみ卒園バス遠足) 2/25 交通安全教室
9月	9/2 家庭教育学級 9/4 奉仕作業 9/8 防災訓練 9/11 秋祭り 9/14 誕生日会 9/15 ポスト投函（きく） 9/16 子育て支援 9/18 愛情弁当日	3月	3/3 ひな祭り 3/5 愛情弁当日 3/9 防災訓練 3/12 新入園児説明会 3/15 誕生日会 3/17 子育て支援広場 3/22 卒園式 3/29 修園式 3/30～31 令和4年度準備

※ 毎月1回…身体測定、防災訓練、誕生日会

以下は5～6歳児の保育カリキュラム

※ 英語教室（フェラーロ・イーサン）：毎月2回 硬筆教室（中島 正宏）：月2回

書道教室（中島 正宏）：月2回

体操教室（八木 みのる）：月3回 空手（吉元 孝一）：月2回

### 子育て支援広場(実績)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加人数	5	2	4	4	5	7	6	7	11	5	中止	5

### 令和3年度 家庭教育学級 年間学習実施報告書 学級名（けいしん親子学級）

回	実施日	時間	学習課題・内容・方法等	講師氏名	参加者数
1	5月15日(土)	10時 ～11時	開校式・芋の苗植え 園児・きく・ももの保護者	ひまわり農苑 結城 康文	※ 雨のため中止
2	6月3日(木)	10時 ～11時	うめシロップ作り 全保護者の希望者10名	栄養士 小林 枝杏花	9名

3	7月1日(木)	10時 ～11時	アロマオイルの香りを楽しむ 全保護者の希望者10名	アロマアドバイザー 落合 由香里	11名
4	9月2日(木)	10時 ～11時	くるみボタン作り 全保護者の希望者10名	保育士 東 朋子	9名
5	10月2日(土)	10時 ～11時	芋掘り 園児・きく・もも・うめの保護者	ひまわり農苑 結城 康文	37名
6	10月9日(土)	10時 ～11時	青少年育成 家庭教育講演会 全保護者の希望者	タレント スマイリーキクチ氏	5名
7	11月4日(木)	10時 ～11時	郷土菓子作り「ふくれ菓子」 全保護者の希望者10名	調理師 井ノ上 良子	6名
8	12月4日(土)	10時 ～11時	人権問題講演会 全保護者の希望者	自閉症スペクトラム 支援士 堀内 祐子氏	0名
9	12月25日(土)	10時 ～11時	もちつき 園児・保護者・祖父母希望者	敬心会 郷原 親盛	38名
10	1月22日(土)	10時 ～11時	そばうち きくぐみのみの園児と保護者	久保田精米 久保田 照明	11名
11	2月25日(金)	11時 ～13時	閉校式・ママたちのランチ会 きくぐみの母親のみ	なし	※コロナ蔓延のため中止

#### 4. 職員研修報告

日付	研修名	出席者
4/11	マーチング研修	西田・ 假屋
5/20	怪我をさせない環境作りではなく、ケガをしない体作りに取り組もう。	假屋
6/22	保育と感覚統合	梅田
8/3～8/4	キャリアアップ研修『乳児保育』	仮屋
8/26～8/27	キャリアアップ研修『保健衛生・安全対策』	大山
9/6～9/7	キャリアアップ研修『保護者支援・子育て支援』	西田
10/13～10/14	キャリアアップ研修『食育アレルギー対応』	假屋
11/20	幼児期・学童期に注意したい姿勢や運動の問題（オンライン）	岩重
11/25～11/26	キャリアアップ研修『幼児教育』	假屋
1/7	児童虐待の現場を知る～保育所やこども園での早期発見に繋げるために（オンライン）	宮崎
1/24	医療的ケア児受入体制構築セミナー（オンライン）	郷原・ 村田
1/25～1/26	キャリアアップ研修『障害児保育』	大山
3/1～3/2	キャリアアップ研修『乳児保育』	下園
3/10～3/11	キャリアアップ研修『マネジメント』	下道

#### 敬心保育園職員配置状況

令和4年3月31日現在

職員配置状況	常勤	非常勤	備考
園長	1名		
副園長		1名	
主任保育士	1名		
主幹保育士	1名		
副主任保育士	2名		
保育士	6名	10名	
看護師(準)		1名	
調理師		3名	
栄養士		1名	ダイナミック所属
保育補助		1名	
事務員		1名	
用務員		1名	



# 令和3年度事業報告書

## 西原台学童育成クラブ 第2西原台学童育成クラブ

### 利用人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数 (第1)	855	925	1,105	1,052	813	819	901	842	881	682	539	762	10,176
(第2)	863	763	891	887	749	707	792	731	747	576	419	575	8,700
合計	1,718	1,688	1,996	1,939	1,562	1,526	1,693	1,573	1,628	1,258	958	1,337	18,876
1日あたり (第1)	34	40	43	42	33	34	35	35	37	30	25	30	35
(第2)	35	34	34	36	30	30	31	31	31	25	19	22	30
合計	69	74	77	78	63	64	66	66	68	55	44	52	65
開所日数	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	22	26	293

## 行事と参加人数

月	日	曜日	行事	参加人数
4月	1日	木曜日	入所式	70人
	24日	土曜日	お菓子作り（クッキー）	42人
5月	1日	土曜日	こいのぼり制作	37人
6月	7日	月曜日	集団下校訓練	82人
	12日	土曜日	梅干し作り	51人
	26日	土曜日	七夕飾り制作	45人
7月	30日	金曜日	スイカ割り	87人
	31日	土曜日	カレー作り	54人
8月	4日	水曜日	水遊び	83人
	11日	水曜日	防災訓練	60人
	25日	水曜日	水遊び	64人
	27日	月曜日	スイカ割り	78人
	31日	火曜日	お楽しみ会	81人
9月	9日	木曜日	そばの種まき	71人
10月	2日	土曜日	芋ほり	41人
	23日	土曜日	ハロウィン制作	33人
	14日	土曜日	そばの収穫	39人
	21日	土曜日	カレー作り	34人
12月	4日	土曜日	クリスマス制作	42人
	18日	土曜日	餅つき	41人
	24日	金曜日	クリスマス会	84人
	28日	火曜日	大掃除	62人
1月	5日	水曜日	防災訓練	57人
	6日	木曜日	鬼火たき	68人
	22日	土曜日	そば打ち体験	29人
2月	26日	土曜日	ひなまつり制作	22人
3月	25日	金曜日	お楽しみ会	68人

# 令和3年度寿敬心保育園事業報告書

## 1 令和3年度寿敬心保育園活動基本方針及び、運営・経営の状況

令和3年度も昨年に引続き「新型コロナウイルス感染症」に始まり「新型コロナウイルス感染症」対策に翻弄された一年であった。様々な行事等々が自粛・縮小したり廃止に追込まれる他の保育園を目の当たりにしてきたが、当園では「やらない」を「やる」また、「出来ない」を「出来る」の精神で3年度は取組んできた。職員の「選ばれる保育園」の実現に向かう姿勢が、他園との差別化に貢献している。

運営・経営的にも例年に見劣りすることなくまた、園児の確保も順調に推移（入所をお断りすることも、しばしばあった。）

また、令和3年度中に事故等々（擦り傷・転んでの傷）は、10件程あったが、特に問題になるような重大事故は無かった。監査での口頭指摘・文書指摘も全く無く順調に令和3年度を終えることができた。毎年のことであるが保育士不足には苦労させられた。令和4年度も同様。

## 2 各クラスの保育活動内容

### \* ぞう組（5歳児） 35名

担当者 城戸内道子 サブリーダー 中牧未歩

当園で最も経験豊富な先生、保護者の評価や信頼度抜群リーダーの積極性・やる気で行事等も無難に消化。新人育成にも尽力してくれた。

### \* きりん組（4歳児） 35名

担当者 鎌田ひとみ サブリーダー 松村美香

次の主任候補の鎌田先生を配置。グレーゾーンの園児が多くクラス運営は困難をきわめたが、年間を通じて無難に過ごし年長へ進級させることが出来た。残念ではある自己都合にて3月31日付けにて退職

### \* くま組（3歳児） 35名

担当者 福沢道代 サブリーダー 小路智美

グレーゾーンの園児が10名弱の為、職員の中でも最もやる気・積極的な職員を配置。園児の成長が目に見えて感じられた。

- \* こあら組（2歳児） 33名  
 担当者 有馬恵里 サブリーダー 町屋博美  
 全クラス同様年々園児の幼稚化が進んでいる。  
 益々保育の困難さが垣間見える年であったが、年間を通じ  
 大きな事故等なく進級させることが出来た。
  
- \* りす組（1歳児） 19名  
 担当者 柏木優美 サブリーダー 永田祐奈  
 事故も無く過ごせ保育に専念出来た。
  
- \* うさぎ組（0歳児） 22名  
 担当者 米田千里 サブリーダー 杉木成美  
 全国的に乳幼児の死亡率は、うつ伏せ寝が最も多く当園  
 では、乳幼児の睡眠中は5分おきの見守りを実施  
 事務所からも副園長・主任・主幹が全クラス巡回している。

### 3 給食

地産地消を基本に園児・保護者に喜ばれている。健康に留意した  
 献立味付けには評判が良い。郷土料理や新メニューには積極的に  
 取組んだ

### 4 職員研修

「新型コロナウイルス感染症」の為集合研修が殆ど無くリモート  
 研修・オンライン研修が多くを占めた

- \* 令和3年5月20日 有馬恵里・宮園里穂・小路智美 3名参加  
 テーマ「怪我をしない体づくり」
- \* 令和3年5月21日 中牧未歩・宮園里穂 2名参加  
 テーマ「新人保育者スタートアップセミナー」
- \* 令和3年6月11日 福沢道代・中牧未歩 2名参加  
 テーマ「安田式体育遊び」

その他研修

熱中症対策・衛生管理・健康セミナー・キャリアアップ  
 救急救命対策等々他12件

## 5 年間行事

4月

- \* 入園式
- \* クリーン活動
- \* 職員会議
- \* ウォーキング
- \* 避難訓練
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* エイサー教室

5月

- \* クリーン活動
- \* 職員会議
- \* ウォーキング
- \* 内科検診
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* エイサー教室
- \* 幼年消防団認定式

6月

- \* クリーン活動
- \* 職員会議
- \* 避難訓練
- \* 歯科検診
- \* 保育参観
- \* 交通安全教室
- \* 英語・体操・硬筆教室

7月

- \* クリーン活動
- \* 職員会議
- \* 避難訓練
- \* 夏まつり
- \* プール開始

8月

- \* クリーン活動
- \* キャンプ
- \* 避難訓練

9月

- \* 祖父母参観
- \* 芋ほり体験
- \* 避難訓練

10月

- \* 運動会
- \* 避難訓練
- \* クリーン活動
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* 稲刈り体験

11月

- \* 防火パレード
- \* 飛行船観劇
- \* クリーン活動
- \* 職員会議
- \* ウォーキング

12月

- \* お遊戯会
- \* クリスマス会
- \* 餅つき大会
- \* 避難訓練
- \* 職員会議

1月

- \* 職員会議
- \* クリーン活動
- \* ウォーキング
- \* 避難訓練
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* エイサー教室

2月

- \* マラソン大会
- \* 職員会議
- \* 避難訓練
- \* クリーン活動
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* エイサー教室

3月

- \* 職員会議
- \* クリーン活動
- \* 避難訓練
- \* 英語・体操・硬筆教室
- \* 卒園式

## 追 記

基本的には、職員会議・クリーン活動・避難訓練・ウォーキング  
英語・体操・硬筆・エイサー教室等々は毎月1回は必ず実施  
行事予定にない突発的な行事多々有り

## 7 職員構成

別紙参照

令和3年度寿敬心保育園職員名簿

令和4年3月31日現在

	職 責	名 前	勤務形態	適 用	
1	園長	郷原 建樹	常勤		
2	副園長	上温湯 忠義	常勤		
3	主任	迫田 裕子	常勤		
4	主幹	小路口 真依	常勤		
5	保育士	城戸内 道子	常勤	ぞう組	
6	保育士	中牧 未歩	常勤	ぞう組	
7	保育士	鎌田 ひとみ	常勤	きりん組	
8	保育士	松村 美香	常勤	きりん組	
9	保育士	福沢 道代	常勤	くま組	
10	保育士	小路 智美	常勤	くま組	
11	保育士	宮園 里穂	常勤	くま組	
12	保育士	有馬 恵里	常勤	こあら組	
13	保育士	町屋 博美	20日勤務	こあら組	
14	保育士	永吉 さやか	20日勤務	こあら組	
15	保育士	下柳田 有里	20日勤務	こあら組	
16	保育士	柏木 優美	常勤	りす組	
17	保育士	永田 祐奈	常勤	りす組	
18	保育士	宮園 恵理子	20日勤務	りす組	
19	保育士	米田 千里	常勤	うさぎ組	
20	保育士	杉木 成美	常勤	うさぎ組	
21	保育士	徳重 幸子	20日勤務	うさぎ組	
22	保育補助	吉田 京子	20日勤務	うさぎ組	
23	保育士	神田 友子	常勤	フリー	
24	保育士	片平 紗也佳	15日勤務	フリー	
25	保育士	黒木 良子	15日勤務	フリー	
26	保育士	今別府 あずさ	15日勤務	フリー	
27	保育士	中野 公介	常勤	こあら組	
28	保育士	肥後 達也	常勤	こあら組	
29	保育士	桐木 奈津紀	常勤	うさぎ組	
30	栄養士	東別府 睦	常勤		
31	調理師	中谷 昌代	常勤		
32	調理師	内田 悦子	20日勤務		
33	調理師	菫蒲 よし子	15日勤務		
34	調理師	宮田 佳代子	15日勤務		
35					

## 令和3年度 寿敬心学童育成クラブ事業報告

### 1 令和3年度寿敬心学童育成クラブ活動の基本方針及び運営の状況

令和3年度はコロナ感染症の影響で、2月5日に1日休園としました。その後は落ち着き大きな混乱等はなかったが、県外への出張予定のある方や県外の方との接触ある方は申し出をいただき、換気・手洗い・うがい・検温等体調管理を徹底しました。そんな中でも、できないことに目を向けるのではなく、何ができるかを模索し、おおすみくんちでの宿泊体験、平川動物園遠足、イルカランドお別れ遠足など子ども達に少しでも楽しんでもらえるよう試行錯誤しながら実施に踏み切りました。また、11月より2名の男性常勤職員を雇用しました。学童での職業経験は初めての、職員ですので児童さん達が楽しい学童生活を送れる支援ができるよう指導していきます。

### 2 学童での生活

コロナ禍でも変わらず、基本的な生活習慣でのマナーを身につけること。相手に対する思いやり等を大事にすることを児童達に心がけるよう、徹底しているが、それ以外では児童が学校とは別の家庭の延長としてリラックスして過ごせるよう、安心安全を最優先として心がけている。コロナ禍でも土曜日は月に1回はバスを利用しての遠足を計画し、様々な体験ができるようなスケジュールを作成し、実施した。

### 3 利用状況

月	開所日数(日)	延べ利用人数(人)	1日当たり平均利用人数(人)
4月	25	1,227	49
5月	23	921	40
6月	26	1,085	42
7月	25	1,196	48
8月	25	1,186	48
9月	24	889	37
10月	27	952	37
11月	23	911	38
12月	24	903	38
1月	23	779	34
2月	22	625	29
3月	26	733	29

### 4 職員研修

令和3年9月18日……………第1回発達障害講座  
 11月 10日……………第4回発達障害講座  
 12月5日……………第4回発達障害講座  
 12月 16日……………第3回発達障害講座(コロナにより日程変更)  
 令和4年1月14～18日……………放課後児童指導員資格認定研修



## 5 行事

4月

- \* 入所式
- \* 避難訓練
- \* 新川公園遠足

5月

- \* 女子ソフトモリブルーウェーブ観戦
- \* 母の日製作

6月

- \* 七夕製作
- \* 縄文の森公園遠足

7月

- \* おおすみくんち宿泊体験
- \* プール遊び

8月

- \* 鹿屋市市営プール利用
- \* ひまわり農苑どろんこ遊び

9月

- \* おおすみ広域公園遠足
- \* 手作りおやつ

10月

- \* 手作りおやつ
- \* 健康プラザ

11月

- \* 平川動物園遠足
- \* 芋ほり体験

12月

- \* クリスマス会
- \* 大掃除
- \* もちつき大会

1月

- \* 初詣(吾平山陵)
- \* かるた大会

2月

- \* 豆まき
- \* アスパル大崎遠足

3月

- \* イルカランドお別れ遠足
- \* 学童新1年生学童体験

## 6 職員状況

令和3年4月1日現在

学童指導員……………1名  
補助員……………3名

合計4名

令和4年4月1日現在

学童指導員……………1名  
補助員……………4名

合計5名

## 令和3年度 児童センター事業報告書

4月	子育て広場	4 / 9	10月	草スキー遊び	10 / 2
	おはなしのじかん	4 / 10		子育て広場	10 / 8
	映画会	4 / 17		おはなしのじかん	10 / 9
	こどもまつり	4 / 22・23・24		さくらんぼクラブ	10 / 16・30
	さくらんぼクラブ	4 / 24		映画会	10 / 16
	なかよしクラブ	4 / 24		なかよしクラブ	10 / 23
5月	おはなしのじかん	5 / 8	11月	木の実工作	11 / 6
	母の日製作	5 / 8		子育て広場	11 / 12
	子育て広場	5 / 14		おはなしのじかん	11 / 13
	映画会	5 / 15		さくらんぼクラブ	11 / 20
	なかよしクラブ	5 / 22		映画会	11 / 20
	さくらんぼクラブ	5 / 23		なかよしクラブ	11 / 27
6月	父の日製作	6 / 5	12月	クリスマス製作	12 / 4
	子育て広場	6 / 11		子育て広場	12 / 10
	おはなしのじかん	6 / 12		おはなしのじかん	12 / 11
	さくらんぼクラブ	6 / 19		さくらんぼクラブ	12 / 18
	映画会	6 / 19		映画会	12 / 18
	なかよしクラブ	6 / 26		なかよしクラブ	12 / 18
7月	七夕飾り製作	7 / 3	1月	おはなしのじかん	1 / 8
	子育て広場	7 / 9		子育て広場	1 / 14
	おはなしのじかん	7 / 10		映画会	1 / 15
	映画会	7 / 17		さくらんぼクラブ	1 / 22
	さくらんぼクラブ	7 / 18		なかよしクラブ	1 / 22
	なかよしクラブ	7 / 24		鬼の面製作	1 / 29
8月	子育て広場	8 / 6	2月	子育て広場	2 / 11
	卓球大会	8 / 6		おはなしのじかん	2 / 12
	なかよしクラブ	8 / 7		避難訓練	2 / 12
	おはなしのじかん	8 / 7		さくらんぼクラブ	2 / 19
	映画会	8 / 21		映画会	2 / 19
	さくらんぼクラブ	8 / 22		雛飾り製作	2 / 26
9月	敬老の日製作	9 / 4	3月	なかよしクラブ	2 / 26
	子育て広場	9 / 10		卓球大会	3 / 5
	おはなしのじかん	9 / 11		子育て広場	3 / 11
	避難訓練	9 / 11		おはなしのじかん	3 / 12
	さくらんぼクラブ	9 / 18		テニス大会	3 / 12
	映画会	9 / 18		さくらんぼクラブ	3 / 19
なかよしクラブ	9 / 25	映画会	3 / 19		
				なかよしクラブ	3 / 26

※下線で表示→新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策徹底の為中止

年間開所日数 284日 令和3年度来館者数 11,111名 事故1件 苦情0件

0歳～5歳：3,236人 6歳～12歳：3,566人 13歳～18歳：1,161人 大人：3,148人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,380	939	895	1,281	692	381
10月	11月	12月	1月	2月	3月
999	964	795	778	805	1,202

## 令和3年度 自立支援センター太陽の丘事業報告書

- 1、事業運営基本計画
- ① 利用者の人数の確保と安定を図る。  
B型は定員20名に対して22名、前年度より4.1名増でした。  
4月に1名が入所しました。
  - ② ひまわり農苑との連携をとり、工賃アップにつなげます。  
※前年度より3380円増でした。  
令和3年度の目標工賃額を達成することができました。

2、事故防止・・・特にけがもなく、無事1年を終えることができました。

3、健康管理・・・毎日の検温・消毒・換気などコロナ対策を行い、ご家庭にもたびたび手紙を出して注意喚起も行いました。

### 4、利用者利用実績記録

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
平均利用者数	21名	20.7名	23.7名	22.2名	21.8名	21.7名	20.9名	21.8名	22.3名	22.2名	22.7名	23.3名	22名

※ 1ヶ月の平均利用者数は 22名 でした。

### 5、職員人数 (R4.3.31 現在)

管理者 1名、 サービス管理責任者 1名、  
就労継続支援B型  
職業指導員 5名 (内非常勤 3名)、 生活支援員 4名 (内非常勤 1名)  
目標工賃達成指導員 1名

以上 12名

# 令和3年度デイサービス太陽の丘 事業報告

【施設種別】地域密着型通所介護（総合事業）事業所 【1日利用定員】18名

今年度は、昨年度に比べ、順調に増加傾向であったが、年度末に併設老人ホームの新型コロナウイルス感染発生、利用者の入院及び看取りが重なり前年比を下回る月が発生してしまい年間を通して前年比110%と小幅な増収となった。

## 1. 基本方針

利用者の要介護状態の軽減もしくは悪化の防止、または要介護状態となることの予防に資するよう、その目標を設定し、計画的に行う。

事業者自らその提供する事業の質の評価を行い、常にその改善を図る。

事業の提供にあたっては、通所介護計画に基づき、利用者の機能訓練及びその者が日常生活を営むことができるよう必要な援助を行う。

事業の提供にあたる従業者は、地域密着型通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスの提供にあたっては、親切丁寧に行うことを旨とし、利用者またはその家族に対し、サービスの提供方法等について理解しやすいように説明を行う。

事業の提供にあたっては、介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術を持ってサービスの提供を行う。

事業は、常に利用者の心身の状況を的確に把握しつつ、相談援助等の生活指導、機能訓練その他の必要なサービスを利用者の希望に沿って適切に提供する。特に、認知症の状態にある要介護者に対しては、必要に応じその特性に対応したサービスの提供ができる体制を整える。

## 2. 介護度の改善・維持の取り組み

介護保険のサービスの基本は、「利用者本位」のサービスであり、「自立支援」にある。

そのために利用者課題の把握に努め、ケアプランに基づき、介護度の維持・改善に努めた。

## 3. 運営推進会議の実施

施設経営には、基本的理念、経営方針はもとより、利用者の権利擁護、人権の尊重という根源的な理念を踏まえた、民主的で健全な事業経営が求められており、第三者評価として運営推進会議を年2回実施し、利用者、家族に「安心」と「信頼」を得られるよう、サービスチェックを行い、問題の洗い直しと改善目標を設定し、サービスの向上に努めた。令和3年度は2年度に引き続きコロナ感染拡大に伴い書面にて開催とした。

#### 4. アクティビティ活動の促進

12 に集約する

#### 5. 事故防止対策の取り組み

事故防止対策は、職員一人一人の意識対策が必要であり、「ヒヤリハット」を通して改善策を見だし、事故発生時には、「事故・苦情マニュアル」に基づき迅速に対応するように努めた。さらに職員会議の場で事故の検証を行い、事故を繰り返さないよう取り組んだ。

#### 6. 職員の状況（令和4年3月30日現在）

	管理者	生活相談員	看護職員	介護職員	計
正規職員	1名	1名	1名		3名
非常勤職員		1名		2名	3名
計	1名	2名	1名	2名	6名
うち兼務	1名	2名	1名		4名

#### 7. 職員の研修状況

4月	内部研修	【法定】虐待・身体拘束
5月	内部研修	【法定】認知症 基礎研修
6月	内部研修	【法定】介護場面でのリスクマネジメント
7月	内部研修	【法定】介護予防及び要介護度進行予防（前編）
8月	内部研修	【法定】介護予防及び要介護度進行予防（後編）
9月	内部研修	【法定】医療に関する教育・研修
10月	内部研修	【法定】ターミナルケアに関する研修
11月	内部研修	【法定】緊急時の対応に関する研修（前編）
12月	内部研修	【法定】緊急時の対応に関する研修（後編）
1月	内部研修	【法定】非常災害時の対応に関する研修
2月	内部研修	【法定】倫理及び法令順守
3月	内部研修	【法定】接遇・マナー

当該年度より、質の高い内容及び研修準備に係る時間的費用対効果を鑑み、「イーケアラボ」によるオンライン研修を導入。

8. 登録者の状況（令和4年3月30日現在）

男性	10名
女性	12名
合計	22名

9. 利用者の要介護度の状況（令和4年3月30日現在）

登録数	要支援		要介護					平均介護度
	1	2	1	2	3	4	5	
22名	0人	2人	9人	6人	3人	3人	0人	
割合	0	100%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	0%	

10. 利用の状況（令和3年4月～令和4年3月）

別表①参照

別表①の通り、通常は冬季に稼働率が下がり、暖かくなり始めてから夏季をピークに稼働率が上昇していくが、令和3年度は上昇時期である3月にコロナ感染の発生や入院、看取り等により稼働率が激減したまま年度末を迎えた。年間を通しての前年比は110%であるが、年間稼働率は57.3%と目標に届かず、厳しい結果となる。

11. 年齢別の状況（令和4年3月30日現在）

	男性	女性	計	割合
60歳～64歳	2人	0人	2人	9.1%
65歳～69歳	0人	0人	0人	0%
70歳～74歳	2人	0人	0人	0%
75歳～79歳	2人	1人	3人	13.64%
80歳～84歳	2人	1人	3人	13.64%
85歳～89歳	1人	4人	5人	22.73%
90歳～94歳	1人	2人	3人	13.64%
95歳～99歳	0人	2人	2人	9.1%
100歳～	0人	2人	2人	9.1%
計	10人	12人	22人	
平均年齢	76.9歳	89.9歳	84歳	

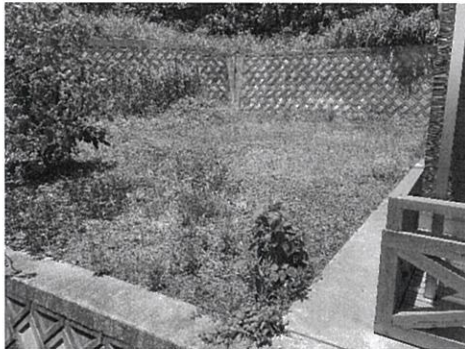
## 12. 一日のサービス実施内容

今年度は昨年度までのサービス実施内容を大幅に見直し、現状の多種多様なニーズに応える事が出来る環境整備を中心に実施した。

昨年度までは、最低限の入浴、食事、レクのための提供であった為、入浴前後の1～2時間、レク前後の1～2時間はテーブルに着席したまま過ごし、提供時間における半分以上の時間は目的も無く時間が過ぎるのを待つのみで活性が無い状況であった。

### ●隣の空き地を開拓し開墾。畑の運用を開始。

在宅利用者において、庭の草むしりや園芸等を日課に生活している利用者が多く、利用者の機能維持及び自立支援を目的とした個別機能訓練や評価の場として運用。



整地作業はひまわり農園に委託 用土は管理者による提供

### ●同空き地にウッドデッキを設置。

利用者と一緒に木材を加工しウッドデッキを作成中。今後、地域住民との交流の場や、教室、夕涼み会、夏祭り等に活用予定。



資材は管理者による提供

●休憩室をシアタールームに改装、静養ベッドをホールの使用していない一角に移設。

設置が義務付けられている静養室（休憩室）にベッドが3床詰め込んで設置してあり、ベッドとベッドの間が無く、隔離も出来ない状況。実際に午睡等で3床とも使用しており、感染予防の観点、プライバシー保護の観点から不十分であった。ホールに静養エリアとして区分けしカーテンで仕切る事で既存の問題点を解決。旧休憩室はベッドを一床設置した上で防音仕様の壁紙を貼付け、プロジェクターを設置。通信カラオケや映画鑑賞等をホールと隔離して楽しめる様に環境を整えた。



カーテンレールは法人内委託、プロジェクター設備、防音壁は管理者による提供。  
通信カラオケはレンタルにて運用。

●機能訓練におけるリハビリ用具の設置、運用。個別機能訓練加算の算定開始。

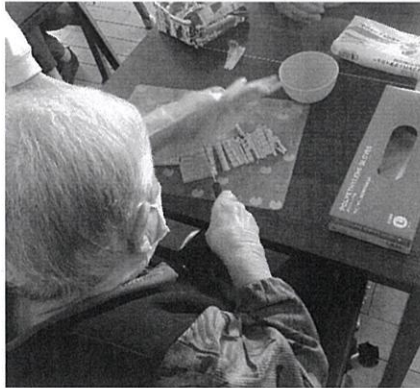
一般的に通所リハビリやデイサービス等に設置してある平行棒等リハビリを行う基本的な用具が一切無かった為、退院後等のリハビリが必要な利用者を受け入れる為にリハビリ器具を設置しケアマネジャー、家族、利用者のニーズに応えられる環境を整えた。

また、個別機能訓練加算の算定準備を行った。機能訓練指導員が必須となるが、看護職員が親族の介護による退職や産休等が重なり、慢性的に看護職員不足となっている。個別機能訓練加算を取り入れた事により新規利用者が増えてしまい、職員1人での対応での業務負担が増大。実際の算定開始までの計画が大幅に遅れる事になった。



●おやつ改革

昨年度まで、15時のおやつにスーパー等で販売している袋菓子を提供していたが、レクや機能訓練の一環として調理レク（おやつ作り）を開始。職員の手助けの元利用者が自分でおやつを作る環境を整備。予算を予め設定し、予算内で収まる材料費で利用者が喜ぶ手作りおやつを提供している。おやつに係る費用も購入品より低価格に抑える事が出来、尚且つ機能訓練・レクの一環として利用者満足度を上げる事に成功。また、FaceBookの運用も開始し、おやつレクの情報を配信する事でケアマネや家族への情報提供・営業ツールとして活用している。



成功体験を繰り返す事で自信に繋がり、家事動作を行う事で認知症の進行を予防。

●自己選択・自己決定型の運用を開始。

一日の過ごし方を利用者自身で決めて頂き、利用者に合わせて職員が対応している。

1日の流れ（例）

9:15	健康相談（バイタルチェック等）朝礼 朝の挨拶 ラジオ体操				
9:20	脳トレ マッサージ	塗り絵 シアター	巧緻訓練 入浴	入浴 集団体操	入浴 個別リハ
11:45	口腔体操				
12:00	昼食				
12:30	口腔ケア				
13:00	休憩 入浴	入浴 個別リハ	シアター 塗り絵	マッサージ 休憩	リハビリ 物理療法
14:00	喫茶				
14:30	おやつ作り	休憩	個別リハ	物理療法	シアター
15:00	おやつ				
15:30	ゲームレク	ゲームレク	マッサージ	読書	シアター
16:15	夕礼 帰りの挨拶				

# デイサービス太陽の丘

## 令和 3 年度 の平均利用者数について

通所利用定員数	定員数： 18												
令和3年度 決算	令和3年4月～令和4年3月 (延人数)												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護5 (人)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要介護4 (人)	52人	54人	52人	53人	52人	50人	53人	62人	54人	50人	35人	40人	607人
要介護3 (人)	53人	52人	39人	41人	39人	37人	44人	51人	35人	32人	28人	20人	471人
要介護2 (人)	52人	60人	76人	80人	75人	85人	83人	70人	69人	70人	64人	58人	842人
要介護1 (人)	91人	89人	76人	76人	77人	90人	97人	101人	102人	99人	85人	83人	1066人
要支援2(人)	21人	9人	12人	11人	14人	17人	19人	19人	19人	19人	17人	10人	187人
要支援1(人)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	5人	3人	4人	15人
事業対象者	4人	3人	4人	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	15人
利用合計	273人	267人	259人	265人	257人	279人	296人	303人	282人	275人	232人	215人	3203人 ①
開所日数 (日)	26日	26日	26日	27日	26日	26日	26日	26日	26日	25日	24日	27日	311日 ②
登録者数	22	22	22	21	22	22	24	26	27	26	26	25	
平均利用者数 (人) ①/②	一日あたり：			10.3				人					(小数点以下②以外繰り上げ)

### 職員の状況

令和 4年 3月 30日 現在

	管理者	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員
職員合計数 (常勤換算数)	1 (0.5)	2 (1.2)	1 (0.2)	1 (0.8)	2 (2.8)
常勤職員数 (常勤換算数)	1 (0.5)	1 (1)	1 (0.2)	1 (0.8)	0
非常勤職員数 (常勤換算数)		1 (0.2)			2 (2.8)

合計職員数

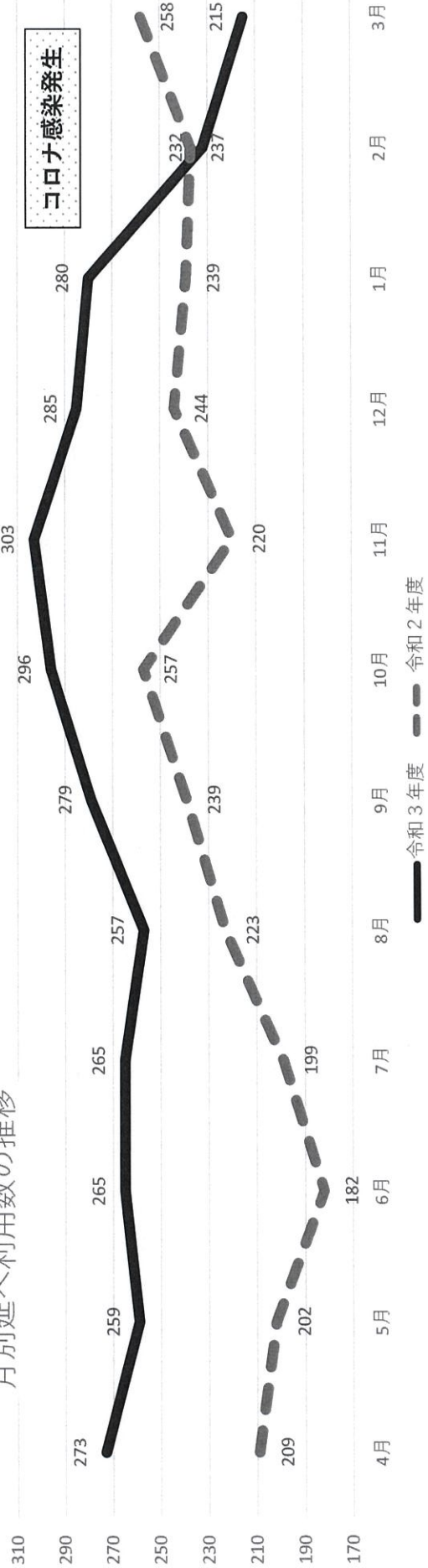
6

- ・管理者 1名は有料老人ホーム管理者との兼務
- ・生活相談員2名は介護職員との兼務
- ・機能訓練指導員の常勤1名は看護職員との兼務

別表①

月	令和3年度						令和2年度							
	実施日数		登録者数		延利用者数		前年比	登録者数		延利用者数		合計		
	介護予防	通所介護	介護予防	通所介護	合計	稼働率		介護予防	通所介護	介護予防	通所介護			
4月	26	20	4	20	25	248	273	58.3%	119%	2	17	12	209	221
5月	26	19	4	19	12	247	259	55.3%	122%	2	17	13	202	215
6月	26	19	3	19	15	250	265	56.6%	137%	2	17	14	182	196
7月	27	19	3	19	15	250	265	54.5%	126%	2	16	10	199	209
8月	26	19	3	19	14	243	257	54.9%	109%	2	17	13	223	236
9月	26	19	3	19	17	262	279	59.6%	110%	2	18	14	239	253
10月	26	21	4	21	19	277	296	63.2%	108%	1	19	4	257	261
11月	26	23	3	23	19	284	303	64.7%	129%	1	21	4	220	224
12月	26	26	4	26	25	260	285	60.9%	107%	1	20	4	244	248
1月	25	23	4	23	29	251	280	62.2%	105%	3	19	15	239	254
2月	24	21	4	21	20	212	232	53.7%	89%	3	19	15	237	252
3月	27	24	5	24	14	201	215	44.2%	78%	3	19	22	258	280
計	311				224	2,985	3,209	57.3%	110%	140			2,709	2,849
平均	25.9日				18.6	248.7	267			11.7			225.8	237.4

月別延べ利用数の推移



## 野里学童育成クラブ

### 1. 事業の概要

年間開所日数 293 日

年間の利用者数（延べ人数） 学童入所登録者数（96名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,109人	1,058人	1,145人	1,230人	1,044人	978人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
1,054人	944人	967人	846人	800人	878人

延べ合計人数 12,053人

- ・子どもが安心して過ごせる生活の場として、ふさわしい環境を整え、安全面に配慮しながら子どもが自ら危険を回避できるようにしていくとともに、子供の発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能になるように、自主性の向上、基本的な生活習慣の確立やいろいろな体験を通して、子供の健全な育成支援を行う。
- ・保護者と密接な連携をとり、野里学童育成クラブでの子どもの様子を日常的に保護者に伝え、子どもに関する情報を家庭と共有し、保護者が安心して子どもを育て、子育てと仕事等を両立できるよう支援する。
- ・子ども自身への支援と同時に、学校等の関係機関と連携して、子供の生活の基盤である家庭での養育を支援する。
- ・豊かな人間性と倫理観を備えるため、必要な知識及び技術の向上のため自己研鑽に励む。

### 2. 年間事業計画内容

年間の行事、活動は別紙の年間事業計画の通り実施する。

## 令和3年度 野里学童育成クラブ年間事業報告

	日 (曜日)	行事、活動	活動内容
4月	2 (金)	・一年生歓迎会・大隅くんち体験活動	・レクレーション等を行い学童入所の一年生を歓迎し体験活動を行いました。
	3 (土)	・自由遊び	・各自自由に好きな遊びをし、なわとびなどで遊びました。
	10 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (ホットケーキ) をしました。
	17 (土)	・避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	24 (土)	・壁紙作成	・壁紙の飾りつけをしました。
5月	1 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、外遊びをしました。
	8 (土)	・制作活動 (母の日プレゼント制作)	・お母さんへの感謝のメッセージカードを作成しました。母の日 5/9 (日)
	15 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (フルーツゼリー) をしました。
	29 (土)	・お出かけ (やなぎ公園)	・お出かけ (やなぎ公園) にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
6月	5 (土)	・プラ板ストラップ・小物作り	・プラ板ストラップや小物を作りをしました。
	12 (土)	・壁紙作成	・壁紙の飾りつけを作成しました。
	19 (土)	・制作活動 (父の日プレゼント制作)	・お父さんへの感謝のメッセージカレンダーを作成しました。父の日 6/20 (日)
	26 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、外遊びをしました。
7月	3 (土)	・制作活動 (七夕)	・短冊に願い事を書き飾り付けをしました。
	10 (土)	・壁紙作成	・壁紙の飾りつけを作成しました。
	17 (土)	・自由遊び	・各自ボール遊びなど好きな遊びをしました。
	24 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (かき氷) を作りました。
8月	7 (土)	・くまそ自然塾、体験活動参加	・山野草を鉢に飾りつけや体験活動 (身近な森林に触れよう) に参加しました。
	7 (土)	・水遊び	・学童のみんなで水遊びをしました。
	19 (木)	・スイカ割り大会	・学童のみんなでスイカ割りをしました。
	25 (水)	・しゃぼん玉遊び	・しゃぼん玉遊びをしました。
	28 (土)	・お出かけ (やなぎ公園)	・お出かけ (やなぎ公園) にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
9月	4 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、外遊びをしました。
	11 (土)	・壁紙作成	・壁紙の飾りつけを作成しました。
	18 (土)	・制作活動 (敬老の日用)	・敬老の日 9/20 (日) のプレゼントの作成をしました。
	24 (金)	・リレー競争	・チームを作ってリレー遊びやかけっこをして遊びました。
10月	2 (土)	・お出かけ (やなぎ公園)	・お出かけ (やなぎ公園) にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
	9 (土)	・避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	16 (土)	・ハロウィンパーティー	・ハロウィン飾りを作成し、ハロウィンパーティーをしました。
	23 (土)	・大隅くんち体験活動	・インラインスケートなど体験活動を行いました。
	30 (土)	・学童児童・スポーツ交流会	・大隅地区学童対抗のドッジボール大会に参加し3位を獲得しました。
11月	6 (土)	・制作活動	・壁紙の飾りつけの作成を行いました。
	13 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、外遊びをしました。
	20 (土)	・お出かけ (霧島が丘公園)	・お出かけ (霧島が丘公園) にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
	27 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (ホットケーキ・ポップコーン) をしました。
12月	4 (土)	・制作活動	・クリスマス会の飾りなどを作りました。
	10 (金) 18 (土)	・クリスマス会準備	・イルミネーションなどクリスマス会の飾りつけをしました。
	25 (土)	・クリスマス会	・飾りつけをして、クリスマス会でプレゼントを配りみんなで楽しみました。
	28 (火)	・昼食作り・大掃除	・豚汁作りや、感謝の気持ちを込めて学童の大掃除をしました。
1月	4 (火)	・制作活動	・壁紙の飾りつけの作成を行いました。
	8 (土) 15 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、外遊びをしました。
	22 (土)	・ドッジボール遊び	・各自自由になわとびやドッジボールをしたりして遊びました。
	29 (土)	・なわとび大会練習	・なわとび大会の練習などをして遊びました。
2月	1 (火)	・新年度学童入所申込書配布	・野里小・野里保育園などに配布。(新年度入所申込受付開始) 2/3 木～随時
	5 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、ドッジボールをしたり、外遊びをしました。
	12 (土)	・なわとび大会練習	・なわとび大会の練習などをして遊びました。
	26 (土)	・野里学童なわとび大会	・野里学童のみんなでなわとび大会をしました。野里小学校本番 2/24 (木)
3月	5 (土)	・自由遊び	・各自自由に遊具で遊んだり、ドッジボールをしたり、外遊びをしました。
	12 (土) 19 (土)	・制作活動卒業生のプレゼント作成	・卒業生にみんなで寄せ書きなどをしてプレゼントの作成をします。
	26 (土) ~ 31 (木)	・学童無料体験期間 (随時) 及び見学	・新規学童入所の方は無料体験を受け入れました。見学は随時行いました。
	30 (水) 31 (木)	・一年生歓迎会準備	・学童のみんなで一年生歓迎会の準備を行いました。

# 令和3年度事業報告

相談支援事業所 太陽の丘

## 1.実績件数(R3.4.1～R4.3.31受付分)

障害児	76	件
障害者	101	件
合計	177	件

## 2.令和3年度実績(R4.3.31までに作成済分)

(件)			(円)		
	新規・更新	モニタリング	障害児給付費	障害福祉サービス費	合計
4月	21	32	473,370	546,000	1,019,370
5月	17	33	391,620	551,970	943,590
6月	14	31	229,380	611,380	840,760
7月	17	30	489,170	402,620	891,790
8月	24	31	514,580	533,250	1,047,830
9月	9	26	306,350	353,680	660,030
10月	19	27	457,560	433,550	891,110
11月	11	28	265,880	456,090	721,970
12月	16	30	305,620	554,620	860,240
1月	18	32	488,460	456,100	944,560
2月	18	35	434,300	557,610	991,910
3月	15	22	362,640	342,550	705,190
合計	199	357	4,718,930	5,799,420	10,518,350

※1件あたり 者＝更新:16,720円 モニタリング:14,100円 初回加算:3,000円  
 児＝更新:18,420円 モニタリング:15,270円 新規加算:5,000円

## 3.報告内容

・令和3年4月より相談員二人体制で業務を行う。  
 新規利用者も随時獲得しながら通常業務も行う。  
 現在も新型コロナウイルスの感染拡大の状況は変わらず、鹿屋市役所や事業所等と確認を取りながら担当者会議、モニタリング等を面談や電話対応等臨機応変に行っている。

## 令和3年度 グループホーム太陽の丘 事業報告

### 1 事業運営基本計画

(1)利用者様の人数の確保と安定を図る。

令和3年度利用者様延べ人数 3,816名(前年度比 +655名)

開所日数 365日(1日平均 10.5名)

・各月毎の実数

	開所日数 (日)	利用者様延べ人数 (人)	利用者の実数(人)	
			男性	女性
4月	30	305	8	3
5月	31	327	8	3
6月	30	304	8	3
7月	31	333	8	3
8月	31	328	8	3
9月	30	318	8	3
10月	31	328	8	3
11月	30	309	8	3
12月	31	323	8	3
1月	31	323	8	3
2月	28	295	8	3
3月	31	323	8	3
合計	365	3,816	定員:男性8名 女性4名	

※利用者様変動

- ・4/1・男性 GH:1名入居(満床)
- ・入院、退居等なし

(2)利用者様が安心して生活できるように環境整備を行う。

日々感染症対策等実施しています。

(3) 自立に向けて生活訓練する。

以下の通り生活訓練を行っています。

## 2 利用者様の処遇

(1) 生活指導 洗濯・掃除等も各自で行えるように訓練や支援を行いました。

(2) 食事 毎日世話人と献立を考え、当番さんを中心に皆で協力して料理を作っています。

(3) 環境の整備 天気のいい日はリビングや居室の換気を行い、ベランダに布団や洗濯物を干すように声掛けを行いました。また、毎週火曜日に掃除の日を設け、リビング、お風呂場、トイレ等、分担して掃除を行っています。

(4) 事故防止 1年間、事故やけがもなく過ごすことができました。

(5) 休日 休みの日の余暇の過ごし方を考え、買い物などに行けるように支援等行っています。

3 健康管理 利用者様お一人ひとりの顔色や健康状態を把握し、声掛け・見守りを行うとともに、必要に応じて病院の送迎や付添いや服薬の管理を行っています。

4 防災計画 共生型地域自立支援センター太陽の丘全体で防災訓練を行いました。利用者様も参加し、消火器の使い方などを学びました。

5 日課 利用者様お一人ひとりの健康状態の把握を行っています。

## 6 職員状況（令和4年3月31日現在）

①管理者 1名（自立支援センター太陽の丘と兼務）

②サービス管理責任者 1名（世話人と兼務）

③世話人 3名（サビ管と兼務 1名、生活支援員と兼務 2名）

④生活支援員 2名（世話人と兼務）



# 令和3年度事業報告書 おおすみ児童発達支援センター

## 児童発達支援

・建物の中を改修し、小集団での部屋を作ることができ、支援の充実さを図ることが出来た。専門職員による個別支援も充実してきた。

## 放課後等デイサービス

・利用者様の状態の変動が多く、頻度にミーティングを行った。改善策を見直すことが出来た。

## 保育所等訪問支援

・訪問へ伺う職員のスキル向上ができ、充実した訪問が行えた。コロナ禍で、訪問へ伺う頻度が少なかった。

### 令和 3 年度 の平均利用者数について

通所利用定員数	定員数： 20												
令和3年度 決算	令和3年4月～令和4年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
放課後等デイサービス利用者延べ人数	376人	420人	413人	404人	313人	371人	395人	371人	365人	331人	286人	299人	①4344
開所日数(日)	28日	31日	30日	31日	29日	30日	31日	30日	28日	28日	28日	31日	②355
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			12.2 人									
通所利用定員数	定員数： 20												
令和3年度 決算	令和3年4月～令和4年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
児童発達支援利用者延べ人数	285人	278人	320人	335人	305人	267人	335人	314人	327人	347人	273人	288人	①3674
開所日数(日)	24日	26日	25日	27日	26日	25日	27日	26日	24日	24日	23日	16日	②293
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			12.5 人									
通所利用定員数	定員数： 20												
令和3年度 決算	令和3年4月～令和4年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
保育所等訪問支援利用者延べ人数	5人	11人	13人	15人	0人	1人	17人	11人	3人	3人	4人	2人	①85
開所日数(日)	24日	26日	25日	27日	26日	25日	27日	26日	24日	24日	23日	16日	②293
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			0.29 人									

職員の状況

令和

4年

3月

31日

現在

	センター長	児童発達支援 管理責任者	保育士	児童指導員	臨床心理士	言語聴覚士	その他
職員合計数	1	2	4	11	1	2	5
常勤職員数	1	2	4	5	1	1	2
非常勤職員数				6		1	3

合計職員数	26
-------	----

## 令和3年度 有料老人ホーム太陽の丘 事業報告書

- 1 所在地 〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12557-1
- 2 利用定員 16名(15室)
- 3 職員定数 2名(日勤1名以上・夜勤1名以上)
- 4 事業開始年月日 2013年(平成25年)4月1日
- 5 事業運営基本計画  
入居者、同居者並びに来訪者が快適で心身とも充実、安定した生活を営むことの資するとともに、ホームの良好な生活環境を確保することを目的とします。
- 6 利用者の処遇
  - (1) 生活指導  
入居者の生活全般に関する諸問題について相談や助言を行います。
  - (2) 給食  
原則として毎日1日3食を提供する体制を整え、必要な職員を配置します。
  - (3) 環境の整備  
ホームは、居室等を定期的に検査し、保全上必要と認めた時は、ホームが設置したものについては自ら補修します。入居者等はホームが行う維持・補修に協力するものとします。ただし、入居者等が故意又は過失或いは不当な使用により居室等を損傷または汚損したときはこれらの補修に要する費用は入居者の負担とします。
  - (4) 事故防止  
本事業所は、事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族、市町村、当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに必要な措置を講ずるものとする。
- 7 健康管理  
協力医療機関を定め、協力医療機関において適切な治療が受けられるよう、必要な協力を行います。
- 8 防災計画  
事業所に災害対策に関する担当者(防火管理者)を置き、非常災害対策に関する取り組みを行います。定期的に避難、救出その他必要な訓練を行います。
- 9 日課
  - ・ お茶・健康チェック(血圧、体温、脈拍測定)
  - ・ 入浴・趣味活動
  - ・ 昼食準備
  - ・ 昼食、口腔ケア
  - ・ 静養
  - ・ お茶、おやつ
  - ・ 夕食

## 10 職員名簿

職名	氏名	前歴	資格	年齢
施設長	桑山 靖子			
管理者	尾前 伸太郎		介護支援専門員・介護福祉士	
生活相談員	河村 忠臣		初任者研修・介護福祉士	
生活相談員	石川 義浩		初任者研修・介護福祉士	
介護職員	田野邊 明美		初任者研修	
〃	川田 太陽		実務者研修	
〃	中園 サトミ		介護福祉士	
〃	野条 セツ子		介護福祉士	
〃	久米 久美子		初任者研修	

## 11 資金計画

別紙参照（有料実績）

# 有料老人ホーム太陽の丘

## 令和 3 年度 の平均利用者数について

入所利用定員数	定員数： 16												
令和3年度 決算	令和3年4月～令和4年3月（各月末日在籍者数）												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護5（人）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要介護4（人）	4人	4人	3人	3人	3人	3人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	39人
要介護3（人）	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	34人
要介護2（人）	4人	4人	5人	5人	5人	5人	5人	4人	4人	5人	3人	3人	52人
要介護1（人）	3人	3人	3人	3人	3人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	43人
要支援2（人）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要支援1（人）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
利用者合計	15人	15人	14人	14人	14人	15人	16人	14人	13人	14人	12人	12人	168人 ①
居室数	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	180部屋 ②
平均入居者数（人）①/②	入居数：					14.0 人		（小数点以下②以外繰り上げ）					

## 職員の状況

令和 4 年 3 月 30 日 現在

	管理者	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員	合計職員数  7
職員合計数 （常勤換算数）	1 (0.5)	2 (1.2)			7 (5.8)	
常勤職員数 （常勤換算数）	1 (0.5)	2 (1.2)			5 (4.8)	
非常勤職員数 （常勤換算数）					2 (1.0)	

・管理者1名はデイサービス管理者との兼務  
・生活相談員2名は介護職員との兼務

## 令和3年度 居宅介護支援事業所 太陽の家 事業報告

### ・事業運営

### ・利用実績

・過去一年間の給付管理実績（令和3年4月～令和4年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/人	合計/件
介護	35	37	37	40	40	41	43	43	48	50	49	53	516	516
予防	9	8	8	9	8	10	10	11	11	11	11	12	118	59
合計	44	45	45	49	48	51	53	54	59	61	60	65	634	575

※予防給付 0.5 件/人で計上

\* 給付管理内訳は別紙参照。

・令和4年度の初回加算件数は年間合計34件、月平均2.8件。

・総ケアプラン作成件数575件（R2年度446件）※予防給付 0.5 件/人で計上

月平均47.9件

・要介護 給付件数：月平均43件。

・予防給付件数

要支援 1、2 月平均9.8件

・職員数：常勤 管理者兼介護支援専門員 1 名  
 介護支援専門員 R3.3～ 1 名  
 介護支援専門員 R3.12～ 1 名

### 1、事業計画の基本方針

「居宅介護支援事業所太陽の家」は、基本理念及び基本方針に沿った運営を行うとともに、「住み慣れた地域でいつまでも」を念頭にできる限り地域生活が維持できるよう、利用者の声に耳を傾け、サービス提供事業者との連携を図ります。

### 2、今年度の重点目標

- ・制度改正に伴い、法令を遵守し自立支援の理念のもとケアマネジメントを行います。
- ・介護事業所の特長や受入状況の把握に努め、適切なサービス提供につなげていきます。
- ・安定した利用者数を確保し居宅介護支援事業所の運営が継続できる様努力します。

⇒結果

- ・今年度はR3.12月～介護支援専門員1名入職し常勤3人体制となり令和4年1月～特定事業所加算Ⅲ算定週1回情報連絡会議にて

- 1：現に抱える処遇困難ケースについて具体的な処遇方針
- 2：過去に取り扱ったケースについての問題点及びその改善方策
- 3：地域における事業者や活用できる社会資源の状況
- 4：保健医療及び福祉に関する制度
- 5：ケアマネジメントに関する技術
- 6：利用者からの苦情があった場合にはその内容及び改善方針
- 7：その他必要な事項
- 8：新規ケースについて

情報共有を行い質の向上に努めている。

### 3、介護報酬について

安定した介護報酬の確保のために、今後も情報収集並びに、利用者確保に努めて参ります。また介護請求における各加算の取り扱いにつきましましては、適切にかつ遺漏のない様処理して参ります。

⇒結果

- ・今年度は介護支援専門員が3名体制となり、特定事業所加算（月3,000円/人）を算定開始、減算なく給付管理を行った。
- ・初回加算、入退院時連携加算、通院連携加算を算定。
- ・R4.3現在、中園26件、福元22件、新原15件担当しており、1人当たり30～35件を目標に適切な運営を行っていく。

- 4、昨年度は介護支援専門員、併設介護サービス事業所兼務1名、管理者兼介護支援専門員1名体制でした。  
現在、関係機関より相談はありますが利用者様の受け入れ定員に達しており、担当を受ける事が難しい状況である為、今後、専従の介護支援専門員1名を採用し業務内容の充実、加算の取得、利用者確保に取り組み、他事業所と連携を図りながら地域に貢献してまいります。

⇒結果

- ・今年度は令和3年12月～常勤介護支援専門員1名入職し、3名体制となり令和4年1月～特定事業所加算を取得した。

#### 5、利用者確保の取り組み

地域福祉の拠点として、居宅介護支援を必要とする高齢者がその有する能力に応じて日常生活が送れるよう、地域の社会福祉協議会、自治会、長寿会、民生委員と連絡を密にし、かつ地域住民にとって有益な情報提供を図り、地域との結びつきを強化し、地域に根ざした福祉を実現することで利用者確保に努めます。

⇒結果

在宅生活をされている独居世帯、高齢者夫婦世帯、家族が遠方に在住の世帯など、地域の民生委員やアドバイザー、町内会長、地域包括支援センターと連携を取りながら支援を行っている。

#### 6、サービス提供計画

要介護者の状況と選択に基づき、適切な保健医療、福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供できるよう配慮します。また要介護者の意思及び人格を尊重し、常に相手の立場に立ってサービスを提供します。

⇒結果

現在コロナ禍に伴い感染対策を十分に行った上で毎月の訪問または電話、各事業所からの聞き取りにてモニタリングを実施し、必要時にはケアプランの見直しを行なった。また、事業所関係や医療関係者と日々連携する中で信頼関係の構築に努めた。またご利用者の急激な変化に対して迅速かつ適切な対応、居住環境や生活環境・金銭管理に関して適切なアドバイスや支援をすることにより、ご利用者・ご家族・事業者と信頼関係を構築することができた。個人情報保護には十分注意し、徹底した情報管理を行うことができた。今後もご利用者の意思及び人格を尊重し、ご利用者が可能な限り自宅で自立した生活を営むことができるように支援していく。

#### 7、従業員の研修計画

介護支援専門員の資質向上を図るため、研修計画を策定し、その研修計画に基づき積極的に研修に参加します。

⇒結果

今年度、コロナ禍に伴い現地での研修が行われずオンライン研修に参加、法令順守、虐待・身体拘束認知症対応、苦情受付対応、感染症ターミナルケア、管理者研修に参加し、介護支援専門員の質の向上に努めた。

#### 8、損害賠償責任保険の加入

財団法人介護労働安定センターの介護事業者賠償責任補償に加入して、賠償すべき事項が発生した事態に備えます。

⇒結果

今年度は、給付管理漏れがあり、事業所へお詫びし月遅れ請求にて対応した。

#### 9. 苦情解決

『社会福祉法人敬心会苦情解決規定』に基づき、利用者からの苦情に対し、適切な解決に努めます。

⇒結果

今年度の苦情相談はなかった。

#### 10.今後の課題

- ・安定した事業所運営をするため給付管理数を確保し、法令順守を行い、意識をもって業務遂行する。
- ・3人体制となり、情報共有を密に行いながら介護支援専門員としての知識や技術をさらに向上させます
- ・現在居宅介護支援は利用者からの利用料は頂いていないが、次回制度改正時、居宅介護支援事業も利用者の一割負担が議論されている為、介護支援専門員の質の向上を図り、親切丁寧な対応を第一に今まで以上に選ばれる事業所を目指します。

令和3年度 請求

居宅介護支援事業所太陽の家

	予防/人	介護/人	合計/人	予防請求額/月	介護請求額/月	合計額/円
R 3/ 4	9	35	44	52,820	410,290	463,110
R 3/ 5	8	37	45	35,120	441,630	476,750
R 3/ 6	8	37	45	35,120	443,690	478,810
R 3/ 7	9	40	49	45,510	481,940	527,450
R 3/ 8	8	40	48	39,510	484,220	523,730
R 3/ 9	10	41	51	49,900	484,990	534,890
R 3/10	10	43	53	43,800	526,060	569,860
R 3/11	11	43	54	54,180	513,320	567,500
R 3/12	11	48	59	54,180	567,120	621,300
R 4/ 1	11	50	61	54,180	734,330	788,510
R 4/ 2	11	49	60	48,180	722,850	771,030
R 4/ 3	12	53	65	48,180	780,530	828,710
合計	118	516	634	560,680	6,590,970	7,151,650
	59	合計件数	575件			

予防は0.5件/月



# 令和3年度 支援実績報告書

おおすみ障害者就業・生活支援センター

江之口 博行

令和3年度は、(社福)敬心会の運営となり新スタッフも加わり、新たな気持ちで迎えました。残念ながら今年度に入っても、依然コロナウィルスの影響は少なくはなく、訪問自粛も継続され、交流会や巡回相談など必須事業も中止や延期を余儀なくされてしまいました。しかし、そんな状況ではありましたが、相談件数は微減したものの、実習者数は増加、就職者数も予定を超えて、36名となりました。法人の支援もいただき、新環境にもかかわらず、対前年比では遜色ない結果を出せたと思っています。

## 1 内容別のべ相談・支援件数

区 分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計(件)
就職に関する相談	253	485	523	172	1,433
職場定着に関する相談	226	496	387	127	1,236
生活に関する相談	15	102	74	3	194
就業・生活両方の相談	14	101	79	21	215
合 計	508	1,184	1,063	323	3,078

## 2 利用登録状況

区 分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計(人)
男 性	37	82	42	11	172
女 性	22	60	41	10	133
合 計	59	142	83	21	305

## 3 相談者に対する支援の実施状況 (のべ件数)

来 所	523
電 話	1,698
家庭・入所施設訪問	86
事業所訪問	685
その他支援※	86
合 計 ( 件 )	3,078

## 4 事業所に対する相談・支援の状況 (のべ件数)

来 所	31
電 話	629
企業訪問	1,004
そ の 他	18
合 計 (件)	1,682

※その他支援は、ハローワーク同行支援、事業所同行支援、各関係機関へ手続き同行、通勤支援を含む

## 5 支援対象者の就職に関する支援状況

区 分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計(件)
基礎訓練の実施	0	12	7	1	20
職業準備訓練のあっせん	0	0	0	1	1
職場実習のあっせん	9	20	11	1	41
就 職	8	16	10	2	36

### 3. 令和3年度 事業報告書

おおすみ障害者就業・生活支援センター

月	日	業 務 内 容	参加者
4	6 日	入社式	全員
	7 日	志布志巡回	宮内
	14 日	末吉巡回	宮内
	16 日	基幹・就業センター会議〈肝属〉	江之口
	21 日	本部管理者会議	江之口
	21 日	大崎巡回	白坂
	21 日	HW大隅連絡会	江之口、白坂
	23 日	相談員会議	全員
	23 日	HW鹿屋連絡会	江之口、白坂、出口
	28 日	大隅巡回	宮内
	28 日	本部会計会議	小手川
5	6 日	志布志巡回(待機)	
	11 日	基幹・就業センター会議〈肝属〉	宮内、出口
	12 日	末吉巡回	江之口
	19 日	本部管理者会議	江之口
	19 日	大崎巡回(待機)	宮内
	22 日	相談員会議	全員
	26 日	本部会計会議	江之口、小手川
	26 日	財部巡回	白坂
28 日	HW鹿屋連絡会	宮内、白坂	
6	4 日	鹿屋養護学校評価委員会(欠席)	
	9 日	末吉巡回(白坂・出口)	白坂・出口
	9 日	鹿屋市社協評議員会	江之口
	10 日	就職に向けた勉強会①	全員
	14 日	HW大隅会議	白坂・大川
	16 日	法人管理者会議	江之口
	16 日	大崎巡回	宮内
	17 日	鹿屋養護学校実習前講座	全員
	21~23 日	就業支援基礎講座(鹿児島市)	出口
	21~23 日	HW鹿屋会議	江之口、白坂、大川
	22 日	本部会計会議	小手川
	23 日	大隅巡回	白坂
	24 日	就職に向けた勉強会②	全員
	25 日	相談員会議	全員
28 日	全国就業支援ネットワーク総会(オンライン会議)	江之口	
7	6 日	県内ナカポツ業務担当者会(オンライン会議)	江之口
	7 日	志布志巡回	白坂
	9 日	就職に向けた勉強会③	全員
	13 日	センター会議	全員
	13 日	相談員会議	全員
	14 日	末吉巡回	江之口
	16 日	企業における障害者支援担当者交流会①	全員
	21 日	大崎巡回	宮内
	28 日	会計会議	小手川
28 日	財部巡回	出口	
8	2 日	特別支援学校就労セミナー	江之口、白坂、宮内
	4 日	志布志巡回	出口
	10 日	センター会議	江、宮、出、大
	10 日	末吉巡回	白坂
	18 日	大崎巡回	宮内
	18 日	本部管理者会議(オンライン会議)	江之口
	22 日	在職者交流会(コロナ禍のため中止)	
	25 日	会計会議	小手川
	25 日	大隅巡回(蔓延防止のため待機)	
	28 日	全国就労支援ネットワーク オンライン研修	全員

9	1 日	志布志巡回	宮内
	9 日	8月分本部会議分科会(オンライン会議)	江之口
	14 日	センター会議	江之口、出口、大川
	15 日	9月管理者会議(オンライン会議)	江之口
	15 日	大崎巡回(蔓延防止のため待機)	
	17 日	相談員会議	全員
	21 日	センター会議	江之口、大川
	23 日	財部巡回(蔓延防止のため待機)	
	28 日	合同面接会	交代で全員
	29 日	会計会議(小手川休みにて山口さん代行)	
10	6 日	志布志巡回(予約なし待機)	宮内
	12 日	肝属地区障害者自立支援協議会 センター会議	全員
	12 日	鹿屋養護学校後期実習前講座	全員
	14 日	企業における障がい者支援担当者交流会	全員
	18 日	第一回労働局主催連絡会 第三回県内業務担当者会議	江之口
	19 日	肝属地区障がい者自立支援協議会 運営会議	江之口
	20 日	大崎巡回	白坂
	20 日	管理者会議	江之口
	22 日	相談員会議	全員
	27 日	大隅巡回	出口
	27 日	ハローワーク鹿屋情報交換会	江之口、白坂
	27 日	会計会議	小手川
	28 日	肝属地区障害者自立支援協議会メンタルヘルス研修	江之口、白坂、出口、大川
11	2 日	志布志巡回	江之口
	2 日	内部監査	江之口、小手川
	5 日	財部地区民生委員専門部研修	宮内、白坂
	8 日	就業支援実践研修精神保健コース(鹿児島市)	大川
	9 日	肝属地区障害者自立支援協議会 センター会議	宮内、白坂、出口、大川
	9 日	九州沖縄ブロック経験交流会(オンライン)	宮内
	10 日	末吉巡回	白坂
	12 日	鹿屋市農福連携ネットワーク会議	江之口
	17 日	大崎巡回	出口
	17 日	管理者会議	江之口
	19 日	相談員会議	全員
	24 日	財部巡回	宮内
	24 日	会計会議	小手川
	25 日	肝属地区障がい者自立支援協議会 定例会	江之口
	26 日	就職に向けた勉強会(志布志会場)①	宮内、白坂、出口
12	1 日	志布志巡回	宮内
	2 日	ハローワーク鹿屋情報交換会	出口、大川
	5 日	在職者交流会	全員
	7 日	発達障がい対応力向上研修(オンライン)	全員
	9 日	就職に向けた勉強会(志布志会場)②	宮内、白坂、出口
	14 日	センター会議	江之口、白坂、出口
	15 日	大崎巡回	白坂
	15 日	管理者会議(オンライン)	江之口
	16 日	鹿児島県障害者自立支援協議会	江之口
	17 日	19日まで 就労支援フォーラム オンライン研修	宮内
	21 日	肝属地区障害者自立支援協議会 全体会	江之口
	22 日	大隅巡回	江之口
	23 日	相談員会議	全員
	23 日	就職に向けた勉強会(志布志会場)③	全員
28 日	仕事納め		

1	5 日	志布志巡回	江之口、大川
	6 日	管理者会議	江之口
	11 日	センター会議	
	12 日	末吉巡回	宮内
	14 日	ハローワークかのや会議	宮内、出口
	18 日	肝属地区自立支援協議会運営会議(書面開催)	
	19 日	大崎巡回(待機)	
	19 日	鹿屋養護学校卒業生の話聴く会)	宮内、白坂
	24 日	労働局主催 県ナカポツ連絡会～県内ナカポツ業務担当者会議	江之口
	27 日	相談員会議	全員
	28 日	会計会議	小手川
	2	2 日	志布志巡回(待機)
8 日		センター会議	江、白、出、大
10 日		末吉巡回(待機)	
11 日		全就 ナカポツを考えるフォーラム オンライン研修	全員
15 日		牧之原養護学校新卒就職者面談	江、白、大
12 日		全就 ナカポツを考えるフォーラム web研修	
15 日		肝属地区障害者自立支援協議会 定例会(書面開催)	
16 日		大崎巡回(待機)	
16 日		管理者会議(オンライン)	江之口
17 日		肝属地区障害者自立支援協議会はたらく部会	白坂
17 日		大崎巡回(待機)	
18 日		大分労働局主催『第9回障がい者就労セミナー』	大川
22 日		ハローワークかのや会議(オンライン)	宮内、
22 日		会計会議	小手川
24 日		相談員会議	全員
25 日		労働局主催 障害者雇用支援セミナー	江之口
3	2 日	志布志巡回(待機)	
	3 日	第一回アドバイザー事業(齊之平医師)	全員
	4 日	鹿屋養護学校3年生来所	出口
	5 日	在職者交流会(コロナの影響により中止)	
	9 日	末吉巡回	宮内
	10 日	鹿屋養護学校2年生来所	出口
	11 日	令和3年度 おおすみ障害者就業・生活支援センター連絡会(オンライン)	
	12～ 日	CEFオンライン研修	江之口
	14 日	鹿児島県ナカポツ連絡会 オンライン研修	
	16 日	大崎巡回	白坂
	16 日	管理者会議(オンライン)	江之口
	18 日	就労支援フォーラムNIPPONオンライン研修	宮内
	19 日	在職者交流会(2回目) 女性会	白坂・宮内・小手川
	23 日	財部巡回	白坂
28 日	鹿屋市社会福祉協議会評議員会	江之口	

#### 4. 相談・苦情報告

特記なし